

陶磁器・同関連製品製造業におけるはさまれ巻き込まれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	16~17	パッド印刷室内で印刷機設定作業中に、印刷台前後駆動操作を自身の右手中指を置いたまま作動してしまった。作動スイッチは固定ロック式ではなくスイッチを離せば停止するようになっていたが、自身がスイッチを押したまま、自身の指が挟まる事を予見できなかった。	43	50～99
3	13~14	プレス成型後のタイルを吸盤でサヤに積む際に、コンベアに生タイルを落とした。停止ボタンが目の前にあるにもかかわらず、慌ててボタンを押さずに落ちたタイルを拾うために手を出したところ、右手の指先（薬指）を負傷した。	60	50～99
5	15~16	工場内においてタイルの加工作業中、タイル板にタイルを入れ込む時にコンベアに巻き込まれて左前腕部を負傷した。	37	10～29
6	10~11	当社工場内において、旋盤で材料の丸棒（鋼）を切削し、その後、表面を滑らかにする為、布のサンドペーパーで磨きをかけていた最中、軍手をはめていた右手が丸棒とペーパーに絡み、右手人差し指を負傷した。	53	50～99
9	14~15	CS管理課、加工グループタイル加工ラインにおいて、タイルが入った箱をローラーコンベアにて左手で手前に移動しようとした時に、力が入りすぎて箱を引っぱった為、加工ラインの壁とタイルが入った箱の間に左手を挟まれ、その際に左第5中手骨を骨折した。	49	100～299

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html